



## 第27回関東本部主催囲碁大会開催報告

極暑の長い夏も終わり短く感じられた秋も過ぎ、暖かさも感じられる冬晴れの候、関東本部主催の囲碁大会が開催されました。参加支部の人数の関係から今年も個人戦対局となりました。

無線支部からは5名、運営委員として1名、計6名参加し、東京無線支部囲碁同好会にも入っている本多慶成さんは中支部から参加しました。

以下開催模様です。

1. 開催日 令和6年11月14日(木)
2. 開催場所 日本棋院3階B, Cホール
3. 参加人数 39名(急遽1名不参加)、無線支部からは西誠一さん、阿部正志さん、中込和男さん、鹿島孝さん、関根清治さん、運営委員として私・松浦信広、計6名参加。
4. 試合形式 個人戦対局とし4名1グループの計10グループによる総当たりリーグ戦。各グループの優勝者を表彰する  
(急遽1名不参加により1グループは3名、不参加分は不戦勝)。
5. 対局ルール
  - ① 全対局は60分以内とし時間が過ぎた場合には酒井先生判断とする
  - ② 同段級位の場合には白石6目半のハンデ戦とする
  - ③ 段級位が異なる場合には、段級位差毎に1目置くハンデ戦とする 等
6. 対局 10時20分より対局を開始し、表彰式、懇親会も含め17時終了
7. 成績 東京無線支部は3勝0敗2名(優勝)、2勝1敗、1勝2敗、0勝3敗各1名
8. プロ棋士酒井先生よりの大盤解説  
毎回大きな棋戦の解説をしていただいておりますが、今回は4年に1度開催される「応氏杯世界選手権」の解説です。中国の謝科九段に3連勝して世界チャンピオンとなった一力遼棋士との第1局目、好手、妙手、問題手等詳しく解説いただきました。好評の次の一手も行われ、なかなか当てるのが難しかったようです。参加者からは大変参考になったとの声もあり、今回も大好評でした。

東京無線支部の優勝者は、鹿島孝さんと西誠一さん。鹿嶋孝さんは2年連続全勝優勝です。また今年度支部の3大会では鹿嶋孝さんは3連続準優勝、西誠一さんは優勝1回、準優勝1回と共に好調を維持しているようです。

9支部参加しましたが、他支部では、茨城支部が3名、神奈川支部が2名、中支部、群馬支部、山梨支部が各1名優勝しましたが、東京無線支部もかなり好成績でした。

来年もおおいに頑張りましょう。

(運営委員・松浦信広)

全員写真



対局模様



優勝表彰・西さん



優勝表彰・鹿嶋さん



東京無線支部参加者



酒井先生の大盤解説

